

質問・質問回答書

番号	質問事項	回答
1	仕様書の中の「コンクリートコアの採取（圧縮強度試験、中性化試験）」について、コア抜き箇所数については、耐震診断等の基準に準じた場合、本業務の目的に対してやや過剰な箇所数になると考えますので、主に圧縮強度、中性化の進捗を客観的に判断することを目的として、市と協議の上、適切な箇所数を採取するという理解でよろしいでしょうか。	コア抜きの箇所数については、大ホール棟、小ホール棟、展示室棟及び事務室棟において、各階3箇所以上を想定していますが、本業務の趣旨を踏まえて適切な箇所を設定し、積算してください。
2	仕様書の中の「外壁壁面ひび割れ状況調査」については、地上レベル及び人が器具等を使用せずに近づく範囲で実施するという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	仕様書の中の「長期修繕計画の検討」については、改修整備計画を踏まえて、それ以降のある程度費用が大きな項目（屋上防水、外壁、主要な建物設備機器、主要な舞台設備等）を対象とした修繕計画を作成するという理解でよろしいでしょうか。	長期修繕計画の対象は、各設備（電気、給排水、空調、照明、消防、舞台等）、外装、内装、特定天井、躯体等、施設全体に係る修繕計画の検討を想定しています。
4	現地調査や長期修繕計画の検討にあたって必要となる、既存建物の図面（建築、電気設備、機械設備）については1式保管されているという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	企画提案書の「挿入する図、表及びグラフ等については文字サイズを問わないものとする。」とありますが、本文の文字サイズの指定があればお示しいただけますでしょうか。	本文の文字サイズの指定はありません。
6	プレゼンテーション時に、提出した提案書を取りまとめたスライドを投影することは可能でしょうか。 また、スライドを投影することが可能な場合、スライドを印刷した資料を配布することは可能でしょうか。	プロジェクターにより、提出した企画提案書に記載の内容及び図表を使用するものとします。但し、資料の追加及び変更は認められません。 また、印刷した資料を配布することは不可とします。

7	<p>市 HP にて公表されている「建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第 3 条第 3 項において準用する同法第 9 条の規定に基づく公表」において、佐野市文化会館は「地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」と分類され、「耐震改修の予定」に記載はありませんでしたが、「第 2 次佐野市総合計画基本構想・実施計画」に文化会館の耐震改修工事を実施したとの記載がありました。耐震改修工事の実施時期、改修工事内容など概要をご教授願います。</p>	<p>耐震改修工事の実施時期は、平成 26 年 12 月 17 日に着手し、平成 27 年 3 月 10 日に完了しました。改修工事内容は、非構造躯体である塔屋のパラペットについて、部分的に耐震性が不足していると判断されたため、パラペットの一部撤去工事（高さを低くする）を行いました。</p>
8	<p>「別紙資料 文化会館の現状」(1) 文化会館の概要に示される「建物概要 5, 064.51 m²」の面積はなにを指すのでしょうか。</p>	<p>(1) 文化会館の概要に記載の【大ホール棟】から【その他】までの各棟の合計面積です。</p>